

ニュージーランド セルウィン町 ダーフィールドハイスクール訪問団が 安芸高田市を訪問しました



訪問団とホストファミリーのみなさん

DAY 1



クリスタルアージュで行われたホストファミリーとの対面式

DAY 2



市役所を訪れ市長、議長、教育長を表敬訪問

旧高宮町と平成4年から姉妹都市提携を結んでいるニュージーランドのセルウィン町。合併後も姉妹都市縁組を引き継ぎ、様々な交流事業を実施しています。9月24日(月)には、サム・プロウトン町長をはじめ副町長夫妻、町民2名、ダーフィールドハイスクールの生徒4名、引率者3名の計12名の訪問団が安芸高田市を訪れました。広島空港から安芸高田市役所に着いた訪問団は、クリスタルアージュにてホストファミリーと対面。翌日25日(火)には、浜田市長、先川議長、永井教育長を表敬訪問した後、吉田高校へ移動し生徒との交流や歓談を楽しみました。26日(水)には平和記念資料館など広島市内を観光の後、歓迎レセプションに参加。アトラクションでは、八千代中学校生徒による田楽が披露され、交流を深めました。また28日(金)には、ダーフィールドハイスクールの生徒たちが八千代中学校を訪問し、授業に参加。5時間目には引率のヒリア先生によるマオリ文化の授業が行われたり、八千代中学校全校生徒による田楽が披露されたりと、文化的な交流を深めました。

DAY 3



土師さくら亭で行われた歓迎レセプションの様子

八千代中学校の生徒たちが田楽を披露



DAY 4



八千代中学校で授業に参加。ヒリア先生が教壇に立ちました。

午後は吉田高校を訪問して生徒たちと交流。神楽部の舞も鑑賞しました。

平成30年度実施 全国学力・学習状況調査の結果

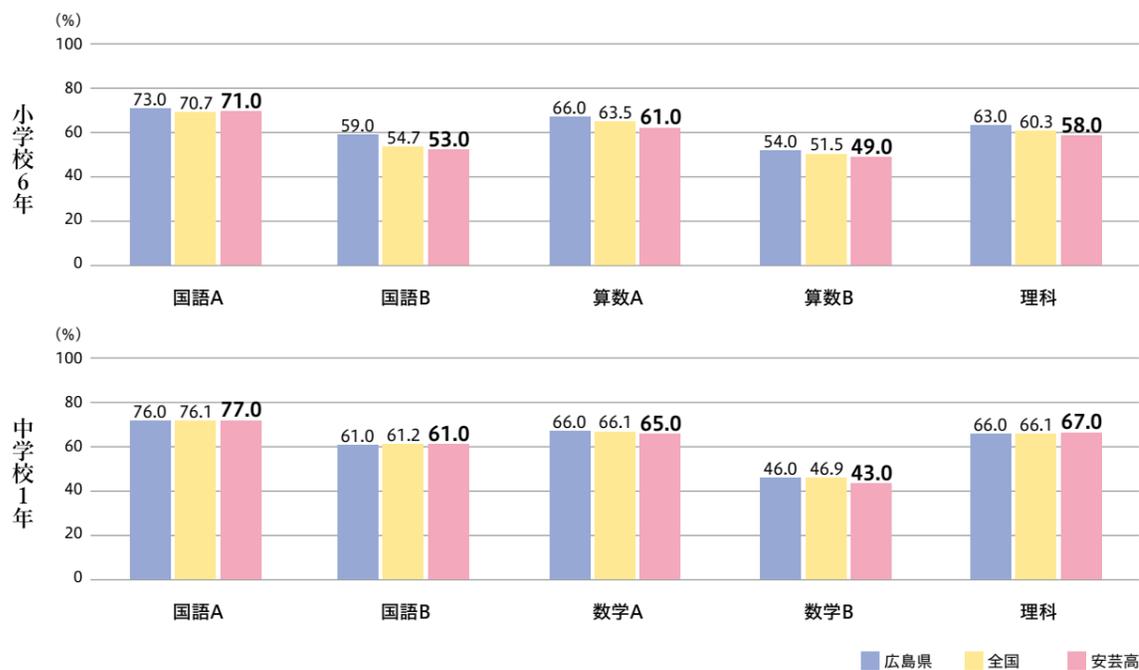
本市では、全国学力・学習状況調査を実施しました。その結果から、本市の児童生徒は、基礎的・基本的な学習内容は概ね身に付けていますが、それを活用する問題(特に自分の考えを条件に合わせて説明すること)では、小中学校ともに課題があります。特に今年度、小学校では課題が顕著に見られました。

※「概ね身に付けている」とは、平均正答率が60パーセントを超えていること

全国学力・学習状況調査では、調査の種類が次のようになっています。

- ・国語A、算数・数学A…主として知識に関する問題
- ・国語B、算数・数学B…主として活用に関する問題
- ・理科…知識・活用に関する問題

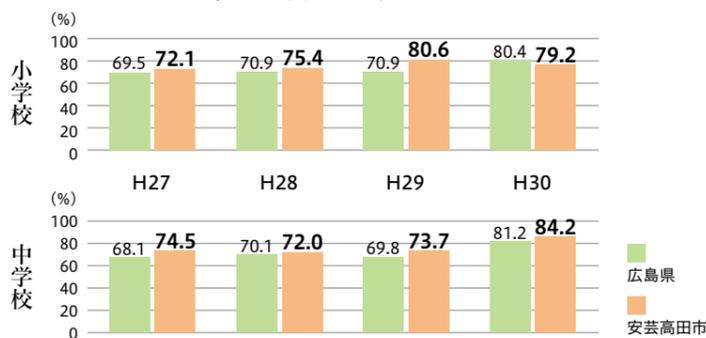
全国学力・学習状況調査(4月17日実施) 平均正答率



児童生徒質問紙結果

肯定的評価の割合

話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりすることができている



お互いの考えを聴き合ったり、考えを深めたりして学び合うことについて、子どもたちの肯定的評価が高くなっています。



改善に向けた取り組み

- 調査問題や結果の分析を行い、課題となる問題について繰り返し解くようにします。
- 授業の中で、友達と「学び合う」ことを大切にするとともに、学んだことを書きまとめたり、学んだことをもとに問題を解いたりする時間を大切にします。
- 学習意欲をもち、主体的に学ぶために授業の導入を工夫します。

■これまで毎年実施されていた広島県「基礎・基本」定着状況調査は実施されませんでした。